

## 第7回

# Webプログラミング(PHP)

吉澤 和香奈

## 商品一覧詳細画面作成

- shopフォルダ作成(p185)
- pro\_list.phpをコピーしてshop\_list.phpを作成(p186)
- pro\_disp.phpをコピーしてshop\_product.phpを作成(p187)

## カートに追加機能作成

- shop\_product.phpをコピーしてshop\_cartin.phpを作成(p189)
- \$商品codeを配列で\$\_SESSION['cart']に追加(p190)
- SSS\$\_SESSION['cart']に追加するよう修正(p192)(p193)

## カートの中身表示

- shop\_list.phpにカートを見るリンク追加(p195)
- shop\_list.phpで\$\_SESSION内のデータを確認(p198)
- shop\_list.php内でループでSQLを実行(p200)
  - for(i=0; \$i<100; \$i++) {処理}
- ループを使ってSQLデータを表示する(p201)
- 表示部分の移動(p202)

## カートを空にする画面作成

- カートの中身を空にするclear\_cart.php追加(p203)

## カートの中身を編集

- shop\_cartin.phpに\$\_SESSION['kazu']を追加、数を表示(p205)(p206)
- kazu\_change.phpへsubmitするようにする(p206)
- kazu\_change.php作成(p208)
- shop\_cartin.phpの商品毎にprice×kazuを追加(p210)

## カートの中身を削除

- shop\_cartlook.phpにチェックボックス追加(p212)
  - array\_splice()
  - 逆順ループ
- kazu\_change.phpにチェックボックスがtrueの場合配列から削除(p216)

## array\_splice

- 配列の一部を削除し、他の要素で置換する
- array\_splice(array \$処理する配列, int \$何番目か, int \$切り取る個数)
- returnは切り取った値がarrayで返ってくる

## ループと逆順ループの違い

- 0から昇順で処理したい場合
  - for(\$i = 0; \$i < \$max; \$i++) {}
- 最大値から降順で処理したい場合
  - for(\$i = \$max; 0 <= \$i; \$i--) {}

## 品質向上①

- ・ shop\_cartlook.phpにてカートが空っぽのときのWarning(p219&p221)
- ・ 参考ソースは配列初期値空にし\$maxに0を入れるのではなくcount()の0を取得する、空の場合exit();で強制終了しないなどしています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい
- ・ 同じ商品をカートに入れさせない(p223)
  - ・ in\_array()
- ・ 参考ソースは\$flag変数で回避しています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい

## in\_array

- ・ 配列に値があるかチェックする
- ・ in\_array(mixed \$探す, array \$探される)
- ・ returnはbooleanが返ってくる
  - ・ 見つかった場合true
  - ・ なかった場合false

## 品質向上②

- ・ 数字以外はエラーを出す(product\_add\_check.phpと同様の判定&p225)
- ・ 1から10の範囲以外はエラーを出す(p226)
  - ・ 参考ソースは変更前と同じ数字を入れてエラーを\$\_GETパラメーターに持たせています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい
  - ・ str\_replace()
- ・ カート一覧をテーブルで囲い見栄えを良くする(p227)

## str\_replace

- ・ str\_replace(mixed \$リブレイス前の変数, mixed \$リブレイス後の変数, mixed \$リブレイス処理する変数)
- ・ 返り値は置換後の文字列あるいは配列
- ・ 4個目の引数を足すと置換数が取得できる
- ・ リブレイス前の変数とリブレイス後を配列で処理する場合は同じ要素数
- ・ 大文字小文字区別せず置換するstr\_ireplace()という関数もある

## <table>

- ・ <th>と<td>の違い
  - ・ thは見出しで中央揃い
  - ・ tdは通常文で左揃い
- ・ cssでボーダーを実装する場合
  - ・ table, td, th{border: 1px solid black;}
  - と、<table border="1">で同じ実装になる